

自己点検・評価 報告書

麻生公務員専門学校 北九州校

目 次

基準 1	建学の精神・教育理念・教育目的・教育目標	2
基準 2	教育の内容	3
基準 3	教育の実施体制	7
基準 4	教育目標の達成度と教育効果	9
基準 5	学生支援	12
基準 6	社会的活動	16
基準 7	管理運営	17
基準 8	財務	20
基準 9	改革・改善	22

自己点検・評価報告書

この自己点検・評価報告書は、麻生公務員専門学校北九州校の自己点検・評価活動の結果を記したものである。

平成27年 5月 1日

校 長 竹内 常高

自己点検・評価責任者

校長代行 林山 誠晴

平成26年度

=====

基準 1 建学の精神・教育理念・教育目的・教育目標

=====

項目総括

建学の精神や教育理念、教育目的・目標については、麻生塾全体として統一された制度に則り、ホームページやパンフレット等を通じて校内外へ発信されています。また、これらの目標を達成するための計画も教職員会議等の結果をもとに作成され、保管・配布されている状況です。

主な課題及び改善の方向性

特記事項なし

=====

中項目 1-1

教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像が、明文化(文章等にまとめ他者が確認できる状態)しているか。上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容などを盛り込んでいるか

■自己点検・評価結果:適合

小項目 1-1-1 【学内】学生などに対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 学生便覧などの印刷物やHPの中で教育理念や方針等を盛り込んでいる。また同資料を用いて学生への説明を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 1-1-2 【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 教育理念や方針、行動規範などを盛り込んだ麻生塾オリジナルカードを教職員が携帯している。また行動規範は朝礼にて唱和している。

課題・解決方向 特になし

小項目 1-1-3 【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 パンフレットや募集要項などの印刷物に教育方針、行動規範、ビジョン、校訓等を盛り込み提示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 1-1-4 【学内】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 毎年、学科別に授業カリキュラム表など計画書が作成・文書化されている。また年間タームを作成・配布して全学生に提示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 1-1-5 【学外】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 パンフレットやHPにて学科別の教育目標、年間タームが提示されている。

課題・解決方向 特になし

基準 2 教育の内容

項目総括

カリキュラム内容については、教育課程編成委員会の開催など教職員だけでなく外部の方々の意見も取り入れ、現場で活躍できる公務員を育成すべく検討・改善が行われています。また教職員についても、麻生塾全体として研修やアンケート評価、評価結果に基づく研修制度等が準備されており、質の高い教育サービスを提供できるよう制度が整えられています。

主な課題及び改善の方向性

コマシラバス計画書は各担当教員に作成を依頼しています。

中項目 2-1

各学科の教育目標、育成人材像に向けたカリキュラムの作成等の取り組みがされているか。

■自己点検・評価結果：適合

小項目 2-1-1 育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生便覧などで育成人材像、カリキュラム一覧表が作成・文書化されており、教職員・全学生に明確に提示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-2 カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか。

(カリキュラム作成委員等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各学科を担当する教職員でカリキュラム作成会議が開かれている。また教育課程編成委員会が年 2 回開催され、外部との連携が図られている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-3 カリキュラム作成メンバーの中に高校生の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員を入れているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教育課程編成委員会には事務局・広報担当職員が参加している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-4 カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているか。またその意見を取り入れているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教育課程編成委員会には、地方自治体の人事に関わる企業や、自治体と提携して地域活動を行う団体の者が参加している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-5 シラバスあるいは講義要項等が作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体で統一されたシラバス・授業計画書のフォーマットがあり、各担当の教職員がシラバスなどを作成している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-6 各科目の1コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 各科目の担当者が現在作成中。

課題・解決方向 担当教員に依頼し、各科目のコマシラバス作成に着手する。年度末までに完成させ、データ・文書にて保管する

小項目 2-1-7 各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、取りまとめられているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 各科目の担当者が現在作成中。

課題・解決方向 コマシラバスは現在作成中のため、完成分を随時指定されたフォルダへ保管する。

小項目 2-1-8 シラバスあるいは講義要項等が事前に学生に配布されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校内で統一されたフォーマットで学生配布用のシラバスが作成され、授業開始前に学生に対して配布・説明されている。

課題・解決方向 コマシラバスが作成されていないため、コマごとの授業内容等までは説明できていない。コマシラバス完成後に学生へ配布・説明を行う。

中項目 2-2

各学科の教育目標、育成人材像に向けた教授学習プロセスの改善への取り組みがされているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 2-2-9 学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体で統一された授業アンケートが定められており、年 2 回(前期・後期)実施されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-10 結果に基づく教員面接を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教員面接に関する定めがあり、アンケートの結果に基づいて速やかに面談が実施される仕組みが準備されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-11 結果に基づく研修を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体で教員研修計画が作成されており、教員のレベルアップを図るべく多数の研修が実施され、教員も研修に参加している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-12 結果に基づく授業観察を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 姉妹校と連携し、また学内の教職員の間で、定期的に授業見学が行われている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-13 結果に基づく教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 レポート報告書・改善計画書のフォーマットが定められている。またアンケート結果に応じて研修に参加した教員からは、レポート報告書・改善計画書が作成されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-14 その評価結果をもとに改善活動をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 アンケート結果に応じて教員が研修等に参加した場合には、改善計画書をもとに改善活動が行われている仕組みが確立されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-15 授業改善のための組織的取り組みが行われているか。(授業改善委員会(FD)等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各学科又は担当科目の教員により会議が行われ、教科書開発や情報共有など、授業改善のための組織的取り組みが行われている。

課題・解決方向 特になし

中項目 2-3 各学科の教育目標、育成人材像に向けた業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みがされているか

■自己点検・評価結果: 適合

小項目 2-3-16 企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 北九州市など地方自治体等と提携し、インターンシップが実施されている。また実施後は報告書等の作成・保管が行われている。

課題・解決方向 インターンシップ先が少ないのが現状。今後は新規インターンシップ先を開拓して行く必要がある。

小項目 2-3-17 キャリア教育などを行っているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 公務員リテラシーの授業内で、公務員の職種研究が行われている。またGCBにおいてキャリア教育が組み込まれている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-18 ビジネス教育などを行っているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 公務員リテラシーやGCBの授業、また後期に実施されるビジネスマナーの授業内で座学・実学を含めたマナー教育・ビジネス教育が実践されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-19 コミュニケーション能力の向上に向けた取組みを行っているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 面接指導の一環として模擬面接練習や集団討論練習、職種研究の発表等を行い、学生のコミュニケーション能力向上を図っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-20 リメディアル(導入前教育、補習)教育をやっているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 入学前の学生に対する課題や補講が実施され、また入学後も放課後に数学等の基礎教育を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-21 他の高等教育機関との連携講座等を行っているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 TAC小倉校と協力し、北九州市内の大学と連携して学内講座や公務員試験対策が実施されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-22 企業・地域・行政との連携を図っているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 地方自治体の人事に関わる企業や自治体と提携して地域活動を行う団体と連携し、ボランティアや職種研究に関する授業が実施されている。

課題・解決方向 特になし

中項目 2-4

各学科の教育目標、育成人材像に向けた教員の資質の維持や向上に向けた取組がされているか

■自己点検・評価結果: 適合

小項目 2-4-23 教職員の研修計画が作成されているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 麻生塾全体で教員研修計画が作成されており、教員のスキルアップを図るべく研修が実施され、教員も研修に参加している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-24 専門性や指導力等の把握や評価、維持、向上のための内部研修・研究を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 公務員試験制度等につき人事院や公務員試験業界に精通する企業が行っている研修に参加している。
また参加者の報告書を教員間で回覧・共有している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-25 専門性や指導力等の維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 全専研が実施する研修や公務員試験業界に精通する企業が実施する研修等に教員が参加している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-26 専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体で自己啓発支援金制度が確立されており、同制度に基づき教職員に対する自己啓発支援がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-27 非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。(ミーティング、報告書、教務日誌等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各学科の教員及び管理職が定期的に非常勤講師の授業進捗状況を確認し、情報交換が行われている。
また非常勤講師により作成された報告書を随時チェックしている。

課題・解決方向 特になし

基準 3 教育の実施体制

項目総括

公務員採用試験に専念できる環境を整えるため、教室のほかにも面接指導室やパソコンルーム、トレーニングルームなど施設設備を準備しています。また必要に応じて公務員試験に関する図書を準備し、学生が閲覧できる環境が整っています。さらに、教室内および建物内の安全管理や清掃等に関するルールが定められており、同ルールに則り環境維持が図られています。

主な課題及び改善の方向性

図書室又は図書コーナーについては今後検討します。学校備品の机・椅子・10万円未満の備品の管理は今後の課題です

中項目 3-1 各学科の教育目標、育成人材像に向けて教育環境が整備・活用されているか。

■自己点検・評価結果：適合

小項目 3-1-1 組織機能図はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体での組織図が作成・文書化されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-2 学校の年間スケジュールはあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各学科の年間ターム表が作成され、共有フォルダ・文書で保管されている。また前期・後期の授業開始時に学生へ配布している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-3 図書室・図書コーナー等はあるか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 ラウンジや各教室にて公務員や学習に関する書籍を設置しているが、図書室又は図書コーナーとしての設置には至っていない。

課題・解決方向 校舎内に空きがない状況。

小項目 3-1-4 学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各教室にて、公務員試験に関する問題集や参考図書、関連図書を準備している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-5 就職支援を行う指定された場所はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 ラウンジや面接指導室を設置し、学生がパソコンや書籍を使用して就職活動が行われている。また同会場を用いて進路相談や面接指導が行われている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-6 分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生便覧にて未成年の喫煙禁止、喫煙所の指定等が明確に示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-7 環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教室内やトイレ、ゴミ箱付近等に節電ポスターやゴミ分別等に関する規定が掲示されている

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-8 学内の整理・整頓・清掃に関してルール等が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校内で統一されたフォームで教室内の整理・整頓・清掃に関するルールを記載した文書が掲示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-9 学内の整理・整頓・清掃に関し定期的に管理チェックがされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学内の整理・整頓に関する担当者が、定期的に管理、チェックしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-10 学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自治体へのインターンシップにあたり安全対策を含む注意事項を文書化し、実習前に対象学生に対して配布・告知を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-11 学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生・生徒災害傷害保険およびインターンシップ活動賠償責任保険に加入している

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-12 防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 保守点検業者を通じ確実に整備点検を実施。都度報告書を受領し、内容の精査を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-13 学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 PC、複合機、コピー機、印刷機、10万円を超える固定資産は管理実施済み。

課題・解決方向 机・椅子・10万円未満の備品の管理は今後の課題

=====

基準 4 教育目標の達成度と教育効果

=====

項目総括

公務員採用試験の一次試験合格率、最終合格率の目標を設定し、一人でも多くの学生を公務員として就職させるための体制が整えられています。また教職員の間でも成績状況、出席状況の情報を共有し、教務一体となって公務員採用試験合格に向けて取り組みが行われています。さらに、公務員として現場で活躍できる人材を育成すべく、パソコンや簿記、ビジネスマナーなどの授業を行い、検定試験合格に向けて取り組みが行われています。

主な課題及び改善の方向性

検定試験の合格状況は公表されていませんが、本校が公務員採用試験を主とする学校であるため、同実績は公表しません。また卒業生の就業状況については担任による個別の管理となっています。他校のように企業に対する顧客満足度調査票を作成することが学科の性質上困難であるため、別の方法による管理が可能であるかを今後検討します。

=====

中項目 4-1 各学科の教育目標、育成人材像に向けて、その達成への取り組みと評価がされているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 4-1-1 学生の就職に関する目標を設定したか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 事業計画書において公務員試験の一次試験合格率、最終合格率の目標を設定している。また同数値をもとに試験対策のスケジュールを立案している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-2 学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教務会議やキックオフ会議にて目標数値を教員間で共有している。また数値達成状況を教務室に掲示し、教員が常に意識する環境を整えている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-3 学生の就職活動に関する記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 受験報告書や進路決定届を提出させ、同記録をデータ及び文書にて保管している。また次年度以降の受験指導では同資料を学生へ配布し活用している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-4 学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教員間で随時試験結果の研究・分析を行い、次に行われる試験及び次年度以降の公務員試験に向けての指導に役立っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-5 対外部に向けた就職実績を公表しているか。(パンフレット・HP等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 ホームページやパンフレットにて公務員試験の一次合格率、最終合格率、内定先を公表している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-6 学生毎の記録簿が作成され、個々に対する能力(評価・成績)に対して目標を都度設定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 事業計画書において進級・卒業率の数値目標を設定している。また成績不良者等がいる場合には随時面談を実施し、記録簿を作成している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-7 評価・成績に関する目標に対して教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教務会議やキックオフ会議にて目標数値を教員間で共有している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-8 評価表・成績表など客観的判断のできる記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 期末試験の成績は麻生塾システムへ入力するとともに別表を作成・印刷して文書として保管している。また模擬試験等についてもデータを保管するとともに文書でも管理している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-9 評価・成績に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 上記データを教員が常に見ることができるフォルダへ保管し、科目担当の教員の間で結果を検証・報告している。また必要に応じて補講などを実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-10 資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 事業計画書にて資格・検定に関する数値目標を設定している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-11 資格・検定・コンペに対する目標・計画が教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教務会議やキックオフ会議にて目標数値を教職員間で共有している。また担当教員の間で授業の進捗度、学生のスキル定着状況を確認している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-12 資格・検定・コンペの結果に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 検定結果を麻生塾システムへ入力するとともに、別表にて合格率を算出し、結果を分析。また状況に応じた補講の実施や、次年度以降の指導に役立てている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-13 資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 公務員採用試験に関する結果は公表しているが、検定試験の結果までは公表していない。

課題・解決方向 本来の業務と異なるため、公表する予定はない。

小項目 4-1-14 退学率の目標を設定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 事業計画書にて退学率を設定している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-15 退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教務会議やキックオフ会議にて目標数値を教員間で共有している。また学生数の状況を教務室に掲示し、教員間で情報を共有できる環境を整えている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-16 退学結果に関して検証・報告されたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 退学者・保護者・担任との面談を報告書として記録に残し、教員間でも情報を共有している。また退学事由等を分析・集約し、事後の学生指導に役立てている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-17 退学者数を公表しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 今年度より、ホームページにて在籍者数や卒業生数に加えて退学者数を公表している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-18 卒業生(同窓生)の進路・就職先等の記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 公務員科独自の管理表(合格者一覧)にて内定先を管理するとともに、麻生塾システムにも最終進路先を入力しデータで保管している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-19 卒業生(同窓生)の進路・就職先等を公表しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 パンフレットやホームページにて公務員試験の最終合格先、合格状況を公表している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-20 卒業生(同窓生)の1年後の就業状況を把握しているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 担任を通じて個別に卒業生の就業状況が把握されているが、取りまとめや情報共有等のシステム作りまでは至っていない。

課題・解決方向 卒業生の多くは官公庁に就職し、状況を把握することが困難であるため、実施しない。

=====

基準 5 学生支援

=====

項目総括

定期的開催されるオープンキャンパスや個別説明会にて入学に関する情報や学生支援の情報が随時提供され、また入学前には事前授業やオリエンテーションを行い、その中で学習指導・支援が行われています。そして、在籍中にも必要に応じて個別面談や保護者も含めた三者面談を実施し、学業面だけでなく生活面やメンタル面などを支援する体制が整えられています。加えて、卒業後も校友会を通じて定期的な情報発信や就職支援が行われています。

主な課題及び改善の方向性

本校の卒業生の多くが官公庁へ就職するため、卒業後の学生との関わりが難しい状況にあります。今後、卒業生や官公庁とどのような形で関わることを検討して参ります。

保護者の会については麻生塾全体の方針によります。

=====

中項目 5-1

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(入学前)

■自己点検・評価結果：適合

小項目 5-1-1 学校案内等には育成人材像が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 パンフレットやホームページ等で本校が掲げる公務員としての育成人材像が明示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-2 学校案内等には目指す資格・検定・コンペ等が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 パンフレットやホームページ等で、本校に入学し目指す公務員試験の職種や、試験終了後に実施・受験する各種検定が明示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-3 学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 募集要項やパンフレットにて学費・教材費等が明示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-4 学校案内には選抜方法が明示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 募集要項やパンフレットにて入試制度等が明示されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-5 入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 パンフレットやホームページ等で入学に関する資料を提供するとともに、電話やメール等での問い合わせに対応できるマニュアルが準備されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-6 学校説明会等による情報提供(上記 5-1-1 から 5-1-4)を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 年間で計画されているオープンキャンパス及び個別説明会の中で、上記の情報提供が随時行われている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-7 入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学予定者を対象として、12 月下旬から補講が実施されている。また 3 月下旬にも集中補講が実施されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-8 入学予定者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学予定者を対象として、学則説明や学習指導等に関する新入生オリエンテーションが定期的に行われている。

課題・解決方向 特になし

=====

中項目 5-2

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(在学時)

■自己点検・評価結果：適合

小項目 5-2-9 担任による面談が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学直後や公務員試験申込前に担任と学生の面談が実施されている。また成績や生活状況に応じて随時面談が実施され、その結果について記録表を作成し保管している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-10 キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 公務員試験に不合格となり民間企業への就職に切り替えた学生に対して、キャリアカウンセラーによる面談や指導を行う体制が出来ている。

課題・解決方向

小項目 5-2-11 担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 定期的にかウンセラーが来校し、必要に応じて学生が相談でき、また随時メール等でも相談できる体制が確立されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-12 学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校長代行を中心に、学生指導や受験指導について教職員が相談できる環境が整えられ、問題が発生した場合には随時相談が行われている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-13 学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校長代行を中心に、学生指導や受験指導について教職員が相談できる環境が整えられている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-14 学生の面談・相談記録があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 面談を行った学生ごとに記録表が作成され、データ及び文書にて保管されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-15 定期的に健康診断を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学時と進級時に健康診断が行われている。また病院から送られた結果を学生に配付している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-16 奨学金制度等の経済的支援があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体で統一された学費免除制度があり、パンフレット等で公表されている。また、学生支援機構など学外の奨学金制度が利用できる体制が整っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-17 保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 公務員試験の受験指導に当たって保護者を交えた三者面談が実施されている。また成績や学校生活の状況、保護者からの要望に応じて面談が実施され、報告書が作成・保管されている。

課題・解決方向 特になし

中項目 5-3

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(卒業後)

■自己点検・評価結果：適合

小項目 5-3-18 卒業生の会(同窓会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 姉妹校と協力して校友会が設置され、定期的に校友会総会が開催されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-19 卒業生への職業紹介をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校友会の再就職斡旋希望者向けに、Webサイトを使用して求人紹介を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-20 卒業生への講習・研修を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 校友会組織が講習・研修を実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-21 卒業生の就業先への定期的な訪問をしているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 卒業生の就職先の多くが官公庁となるため、定期的な訪問を行うことが困難である。

課題・解決方向 自治体へ確認して訪問が可能か否かを打診。

小項目 5-3-22 学校情報を卒業生に知らせているか。(HP、学生便り等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 年に2回、総会がある年は3回、学校通信を卒業生に配布している。WEB サイトおよび facebook でも定期的に知らせている。

課題・解決方向 特になし

中項目 5-4 上記以外を通じての学生支援

■自己点検・評価結果：適合

小項目 5-4-23 保護者の会(後援会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 保護者の会は作られていない。

課題・解決方向 麻生塾全体として方針を協議中。

小項目 5-4-24 企業の会(就職後援会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：※該当しない

小項目 5-4-25 学校情報を保護者に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 本校が独自に作成している保護者向けの通信を毎月作成・送付し、学校の取り組みや公務員試験情報など情報提供を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-4-26 学校情報を高等学校等に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生の資格取得、就職情報を書面にして適宜訪問し、報告している。定期的な情報誌発行発信はない。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-4-27 学校情報を企業等に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 学校便り等は官公庁に配布されていない。

課題・解決方向 官公庁に対して通信物を送信する意義を検討したうえで、通信物を配付するか否かを決定。

=====

基準 6 社会的活動

=====

項目総括

本校が公務員として活躍できる人材を輩出することを目的としているため、学生には積極的にボランティア活動に参加することを促しています。その中で現在北九州ボランティア大学校や社会福祉協議会、福岡県警察と連携して学校全体で社会的活動を実施しています。

主な課題及び改善の方向性

地域社会の団体への加盟は模索中です。

=====

中項目 6-1 意図的・計画的・組織的に社会活動への取組みが推進されているか

■自己点検・評価結果：**適合**

小項目 6-1-1 目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を実施しているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 北九州ボランティア大学校や自治体等と連携し、講義や活動を通じて学生にボランティアを推進している。また活動の度に報告書を提出させている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-2 地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟しているか。

■自己点検・評価結果：**不適合**

現状・取組状況 自治体や警察と連携した活動が行われているが、団体には加盟していない。

課題・解決方向 加盟すべき団体を模索中。

小項目 6-1-3 上記において定期的な会合に参加しているか。

■自己点検・評価結果：**不適合**

現状・取組状況 上記団体に加盟していないため、会合にも参加していない。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-4 教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 学内での無料公務員試験対策講座や、高校へのお出張講義等を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-5 社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を評価・単位認定しているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 学則や単位認定に関する規定に従い、条件を満たした学生に対してボランティア活動に関する単位認定を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-6 地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 現役高校生を対象とする高2コース、高3コースを開講している。

課題・解決方向 特になし

=====

基準 7 管理運営

=====

項目総括

理事会や評議員会など麻生塾全体の管理・運営のための組織が設置され、同組織を中心に人事、財務などの規程・体制が整えられています。また各校においても、定期的な教職員会議や防災に対する取り組み、文書管理などが準備されています。当校は ISO9001 の認証校です。

主な課題及び改善の方向性

構成員の職務分掌については、麻生塾全体で文書化(ルールブックの作成)します。

また今年度は防災訓練を実施できなかったため、次年度は訓練の計画・実施を行います。

さらに受信・発信簿の管理については、定められた帳簿への管理・記載が不十分です。次年度は監督官庁との間での文書・メールの記録を行って参ります。

=====

中項目 7-1 学校の管理・運営体制が確立しているか

■自己点検・評価結果：**適合**

小項目 7-1-1 理事会が定期的に開催されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 定例理事会を開催しており、事業計画、予算決算その他法人業務の重要な決定事項は理事会にて決定している。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-2 評議員会が定期的に開催されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 理事会同様、定例の評議員会を開催し、法人の業務のうち、重要な決定事項の諮問、意見具申の場としている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-3 理事会・評議員会の議事録は公開されているか。

■自己点検・評価結果：**不適合**

現状・取組状況 理事会・評議員会の議事録は公開されていない。

課題・解決方向 理事会・評議員会議事録の公開の予定はない。

小項目 7-1-4 運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に開催されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 各学科における教務会議、就職年次における受験年次会議、全体教務会議等が定期的に開催されている。また議事録が作成・発信され、また指定されたフォルダに保管されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-5 組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：**不適合**

現状・取組状況 構成員の職務分掌は行われているが、文書化までは至っていない。

課題・解決方向 麻生塾全体でルールブックが作成されている。同規程をもとに職務分掌の文書化を行う。

小項目 7-1-6 決裁規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 麻生塾全体で稟議手続が定められている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-7 人事規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 賃金制度(就業規則)は文書化されている。

課題・解決方向 一部の教職員が常時閲覧できない。

小項目 7-1-8 人事考課制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 新入材マネジメント制度は文書化されており、常時教職員が閲覧できる。

課題・解決方向 新入社員に説明が出来ていない。

小項目 7-1-9 昇進・昇格制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 昇進・昇格制度は文書化されている。

課題・解決方向 常勤教職員が常時閲覧できる状況にない。

小項目 7-1-10 賃金制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 賃金制度(給与規程)は文書化されている。

課題・解決方向 一部の教職員が常時閲覧できない。

小項目 7-1-11 採用制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 採用制度は文書化されている。

課題・解決方向 常勤教職員が常時閲覧できる状況にはない。

小項目 7-1-12 防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 防災・防犯対策に関するマニュアルが作成され、教務室内に常に掲示され、教職員がそれを見ることができる環境が整っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-13 防災・防犯・非常時対策に対して組織化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 防災・防犯対策に関するマニュアルの中に組織に関する規定があり、責任者の決定や各教職員の役割分担などが行われている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-14 定期的に防災訓練を実施しているか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 平成 26 年度は実施できていない。

課題・解決方向 次年度は早期から計画を立案・着手し、実施する。

小項目 7-1-15 個人情報保護規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体として個人情報に関する規程が準備されており、同規程に基づいて教職員が活動している。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-16 ハラスメントに関する規定が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体で定められたハラスメント防止規定が作成・文書化されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-17 公印管理簿があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 理事長印、校長印等の捺印管理簿があり、捺印した文書名は全て記録されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-18 出退勤管理簿があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体で定められた出勤簿に従い、各教職員が必要事項を入力し作成されている。また指定フォルダにデータを保管するとともに、印刷・押印された書類が保管されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-19 受信・発信簿があるか。

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 麻生塾全体で定められた受信・発信簿があるが、文書やメール等の記録まではできていない。

課題・解決方向 麻生塾全体で定められた受信・発信簿を活用し、監督官庁から受信した文書・メールの記録を行う。

小項目 7-1-20 SD(スタッフディベロップメント)に関する計画がありそれに基づき実施されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体で作成された研修計画に基づき、教職員が必要に応じて研修に参加している。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-21 教職員の健康診断がされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 毎年1回定期健康診断を実施している。受診状況も管理できている。

課題・解決方向 わずかではあるが受診できていない者がいる。

=====

基準 8 財務

=====

項目総括

年度予算を計画的に管理しており、平成 25 年度より四半期ごとに経営会議に報告しています。またコンプライアンスを遵守し、学校会計原則のルールに従い会計処理を行っています。外部監査も毎年受け、承認を得ています。

主な課題及び改善の方向性

固定資産管理運用基準を設け、その基準に従って運用していますが、規定として整備されていません。今後は作成した規定に則り運用する予定です。

=====

中項目 8-1 財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか

■自己点検・評価結果：**適合**

小項目 8-1-1 年度予算、中期計画が策定されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 各校舎にて年度予算、中期計画書が作成されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-2 予算は計画に従って妥当に執行され定期的に確認しているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 月次予算実績報告書を作成し、定期的な確認、分析が行われている。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-3 会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 学校法人がその公共性を担保するために、会計士監査と監事による監査体制を敷いて適切に運営している。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-4 会計監査の結果報告が文書等にて明確化されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 毎年度公認会計士による監査を受け、監査報告書による監査結果を得ている。なお 26 年度の問題点、課題の指摘は受けていない。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-5 私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 財産目録、事業報告書については利害関係者は閲覧することが可能な体制となっている。監査報告書、貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書は HP 上で公開している。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-6 固定資産管理規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 固定資産管理運用基準を設け、その基準に従って運用している。

課題・解決方向 今後管理基準を規程として整備、運用していく。

小項目 8-1-7 図書管理規程(養成施設等)が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：**※図書コーナーがないため、該当しない**

小項目 8-1-8 物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理をしているか。

■自己点検・評価結果：**不適合**

現状・取組状況 事務用品、消耗品の在庫管理は行われず、状況に応じて随時補充を行っている。

課題・解決方向 今後は仕入先出し法により在庫管理を行う。

小項目 8-1-9 施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 空調、衛生、電気保安、エレベーター、自動ドア、蓄電池等の保守管理は、指定業者にて実施済み。不合格の場合、ただちに修繕等の対応を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-10 物品購入等における複数業者からの確認がされているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 物品購入にあたっては、複数業者の商品比較や見積りをもとに業者選定を行っている。

課題・解決方向 特になし

=====
基準 9 改革・改善
 =====

項目総括

麻生塾全体で自己点検・評価に関する規程が定められており、各校から選出された自己点検・評価委員により構成される委員会が定期的に開催されています。また、本校が取り組んでいる活動については、委員を中心に定期的に自己点検・評価活動が行われています。

主な課題及び改善の方向性

特記事項なし

=====
中項目 9-1

各学科の教育目標、育成人材像に向けて、自己点検・評価活動の実施体制が確立して、改革・改善のためのシステム構築がされているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 9-1-1 自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体で統一された自己点検・評価報告書および作成マニュアルが準備されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-2 自己点検・評価の組織があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 各校にて選任された自己点検・評価委員で構成される委員会が組織されている。また、学内規程に従って点検・評価活動が行われている。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-3 評価・改善を行うための組織があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学内にて定期的に自己点検・評価委員会が開催されている。またその中で、活動の意義や必要性などについて発信されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-4 自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自己点検・評価委員の活動や評価結果を教職員へ発信し、また改善活動には教職員全体で取り組んでいる。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-5 自己点検・評価の結果を全教職員で共有する機会を設けたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 報告書やメールにて結果を報告するとともに、定期的に自己点検・評価委員会が開催され、その中で活動報告や改善活動事例の共有がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-6 自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自己点検・評価委員の報告で挙げられた改善項目についてチェックシートを作成し、改善計画を策定し実行している。また同内容は毎年度点検が行われている。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-7 自己点検・評価報告書があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 麻生塾全体で統一された報告書が作成され、文書及びデータとして保管されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-8 自己点検・評価報告書が公開されているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 年 1 回開催される学校関係者評価委員会の中で、委員に対して結果を公表している。またホームページ上でも結果を公表している。

課題・解決方向 特になし

平成 25 年度

麻生公務員専門学校 北九州校
自己点検・評価報告書

目次

自己点検・評価報告書	3
【基準1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標】	4
【基準2 教育の内容】	5～7
【基準3 教育の実施体制】	7・8
【基準4 教育目標の達成度と教育効果】	9・10
【基準5 学生支援】	11～13
【基準6 社会的活動】	13・14
【基準7 管理運営】	14・15
【基準8 財務】	16
【基準9 改革・改善】	17

自己点検・評価報告書

この自己点検・評価報告書は、麻生公務員専門学校北九州校の自己点検・評価活動の結果を記したものである。

平成 26 年 4 月 28 日

校長

竹内 常高

自己点検・評価責任者

校長代行

林山 誠晴

基準 1. 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標 自己点検・評価項目	
<p>教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像が、明文化(文章等にまとめ他者が確認できる状態)しているか。上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容などを盛り込んでいるか。</p>	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育理念は開校当初より明文化され教職員に周知しています。</p> <p>・校訓 「無私」</p> <p>・教育方針 「専門性を高め、かつ人間性・人格の成長を図ります」</p> <p>教育目的、育成人材像は学科ごとに明確に定められており、学生便覧等で周知しています。実現するための具体的な計画・方法をカリキュラムやシラバスとして定めており、時代の変化に対応した内容となるように見直しも行っています。</p> <p>学校の特色については総合パンフレットやホームページで広く公表しています。学校運営方針や事業計画は事業計画書で定めており、毎月の責任者会議で進捗を確認しています。</p>	<p>特記事項なし</p>

点検項目		適・否	現状と課題
1-1	【学内】学生などに対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。	適	学生便覧を配布し周知徹底している
1-2	【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。	適	理念集を配布し周知徹底している
1-3	【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。	適	HP、パンフレットで公表している
1-4	【学内】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	適	学生便覧で周知徹底している
1-5	【学外】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	適	HP、パンフレットで明文化し提示している

基準 2. 教育の内容 自己点検・評価項目	
<p>各学科の教育目標、育成人材像に向け</p> <p>カリキュラムの作成などの取り組みをしているか。</p> <p>教授学習プロセスの改善への取り組みをしているか。</p> <p>業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みをしているか。</p> <p>教員の資質維持や向上に向けた取り組みをしているか。</p>	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育目標や人材育成像は公務員業界の情報(募集パンフレットやホームページ)等により人材ニーズを把握して設定しており、学科の教育期間で到達可能なレベルとしています。</p> <p>また、カリキュラムは教務会議やカリキュラム会議等で検討し体系的に編成しており、各科目間のつながりも適正です。</p> <p>カリキュラム作成においては、広報課から高校関係者のヒアリングを行うとともに、平成 25 年度より業界関係者・有識者などの関係者で構成される教育課程編成委員会を発足させ、同委員会の意見を参考にカリキュラム開発を行っております。また、国・自治体のホームページ等から得た業界情報を取り入れて、カリキュラム開発を行っています。</p> <p>教科ごとのシラバスも作成しており、事前に学生に配布して到達目標を説明しています。</p> <p>授業評価は教師アンケートを実施しており、結果をフィードバックすることにより授業の改善に繋がっています。</p> <p>教員については学科の育成目標に向けた授業を行うことができる要件を満たしており、人材開発システムに基づきスキルの向上を図っています。</p> <p>成績評価・単位認定は明確に定められており学生便覧で周知しています。資格取得については、就職後に必要なスキルを身に着けるべく各学科で授業を行っています。</p>	<p>シラバスの作成、配布等については、平成 26 年度より統一書式にて実施しています。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
2-1-1	育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが明文化されているか。	適	学生便覧に記載している
2-1-2	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか。(カリキュラム作成委員等)	適	カリキュラム会議には学科長および学科責任者等複数メンバーが参加している。また教育課程編成委員会での意見を取り入れている

2-1-3	カリキュラム作成メンバーの中に、高校の現状や社会ニーズを反映させるために複数の内部職員を入れているか。	適	広報課職員が入り、高校関係者のヒアリング情報を基に作成している。メンバーには就職課職員も参加している。
2-1-4	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているか。またその意見を取り入れているか。	適	教育課程編成委員会を設置し、学校外部の業界関係者の意見を取り入れている
2-1-5	シラバスあるいは講義要項等が作成されているか	適	作成して学生に配布している
2-1-6	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。	適	統一様式のものを作成中である
2-1-7	各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、とりまとめられているか。	適	提出後、とりまとめている
2-1-8	シラバスあるいは講義要項等が事前に学生に配布されているか。	適	授業開始前に配布している。平成 26 年度よりオリエンテーションにて配布予定
2-2-9	学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか。	適	ミニアンケート、教師アンケートにより毎年2回実施している
2-2-10	結果に基づく教員面接を実施しているか。	適	個別面談を実施している
2-2-11	結果に基づく研修を実施しているか。	適	授業見学は例年 12 月に実施。また結果に基づき体系的な研修を今後実施予定である（平成 25 年度は該当者なし）
2-2-12	結果に基づく授業観察を実施しているか。	適	例年 12 月に実施し、記録を残している
2-2-13	結果に基づく教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されているか。	適	レポート報告、改善策を記載している
2-2-14	その評価結果をもとに改善活動をしているか。	適	面談やレポートを中心に改善活動を実施している
2-2-15	授業改善のための組織的取り組みが行われているか。(授業改善委員会 (FD) 等)	適	教務会議等で実施している。教員が少ないため委員会等の設置はない
2-3-16	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか。	適	実施している
2-3-17	キャリア教育などを行っているか。	適	独自カリキュラム(職場見学、講演会)を実施している
2-3-18	ビジネス教育などを行っているか。	適	マナー研修・独自カリキュラム(GCB)を実施している
2-3-19	コミュニケーション能力の向上に向けた取り組みを行っているか。	適	公務員リテラシー、集団討論、面接練習等の独自カリキュラムを実施している

2-3-20	リメディアル(導入前教育、補習)教育をやっているか。	適	入学予定者に対して授業を実施して課題を与えている。補習は必要に応じ適宜実施している
2-3-21	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか。	否	連携講座は実施していない
2-3-22	企業・地域・行政との連携を図っているか。	適	地域の組織、行政窓口を通じて連携して、様々な要請に応じている
2-4-23	教職員の研修計画が作成されているか。	適	計画を作成しこれに基づき実施している
2-4-24	専門性や指導力等の把握や評価、維持、向上のための内部研修・研究を実施しているか。	適	アクティブラーニング、就職指導研修、教科勉強会を実施している
2-4-25	専門性や指導力等の維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。	適	必要により外部研修を実施している
2-4-26	専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。	適	自己啓発支援金制度および研修制度で行っている
2-4-27	非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。 (ミーティング、報告書、教務日誌等)	適	非常勤報告書等により日常的にミーティングを実施している

様式 6—自己点検基準 3

基準 3. 教育の実施体制 自己点検・評価項目	
各学科の教育目標、育成人材に向けて教育環境が整備・活用されているか。	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育環境については教育目標の達成や人材育成がスムーズに行われるように教職員を組織化しており、事業計画書に掲載しています。学校の年間スケジュールに関しては年間ターム表を作成し教職員・非常勤講師・学生に配布し周知しています。</p> <p>就職支援に関しては、公務員試験に関する情報を随時提供しています。</p> <p>また近隣姉妹校の就職相談室を活用し、求人検索システム・求人票・企業パンフレット・受験マニュアル・受験報告書などのツールを利用しています。当相談室では各学科や地域の求人に対応できる専属の就職担当者を設け、クラス担任と連携を取り就職のサポートを行っています。</p> <p>学内外の安全対策に関しては防災・防犯設備の点検や避難経路の掲示や避難訓練を実施しています。また、万一の事故に備えて、学生災害傷害保険に加入しています。</p>	特記事項なし

点検項目		適・否	現状と課題
3-1	組織機能図はあるか。	適	キックオフ会議資料に記載している
3-2	学校の年間スケジュールはあるか。	適	ターム表に年間スケジュールを記載している
3-3	図書室・図書コーナーはあるか。	適	3F に設置している
3-4	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか。	適	必要な参考図書を設置している
3-5	就職支援を行う指定された場所はあるか。	適	行政のWebサイトで情報収集のできるコーナーを設けている
3-6	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。	適	各教室等に掲示している
3-7	環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化されているか。	適	該当する場所に文書化し掲示している
3-8	学内の整理・整頓・清掃に関してルール等が文書化されているか。	適	文書化して教室に掲示している
3-9	学内の整理・整頓・清掃に関し定期的に管理チェックがされているか。	適	毎日放課後に担当者による見回りを行い、チェックシートで運用している
3-10	学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。	適	企業実習・インターンシップ前に事前研修を行い、注意事項等のレジメを作成している。
3-11	学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。	適	学生災害傷害保険に加入している
3-12	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。	適	専門業者と契約し定期的に点検し、3年に1回消防署に報告書を提出している
3-13	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	適	備品管理台帳により、管理・点検を実施している

基準 4. 教育目標の達成度と教育効果 自己点検・評価項目	
各学科の教育目標、育成人材に向けてその達成への取り組みと評価がされているか。	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>年度開始前に教務会議で前年度の結果や評価を考慮し、次年度の学生に関する教育目標設定を行っています。またキックオフ会議で全教職員が目標を共有し、周知徹底を図っています。</p> <p>公務員試験に向けた学習の進捗に関しては、各学科別に月ごとの目標を設定しています。公務員試験の1次試験、2次面接の状況など動きが教職員で共有できるシステムを作成し、データの管理を行っています。受験年次の担任を中心として定期的に教務会議を開催し、学生の受験状況に関して検証を行っています。</p> <p>外部に対しては学校のパンフレット・HP・オープンキャンパス・入試説明会・保護者会などで合格実績を公表しています。</p> <p>成績評価・資格検定の受験状況・退学に関しても担当者会議を設け目標設定を行い、結果および結果に対する検証を文書化し記録すると共に教務会議において教職員で共有しています。</p>	<p>退学者数の公表については、平成 26 年度よりホームページ上にて公開する予定です。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
4-1	学生の就職に関する目標を設定したか。	適	毎年設定し事業計画書に記載している
4-2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか。	適	3月のキックオフ会議にて全教職員で共有している
4-3	学生の就職活動に関する記録がなされているか。	適	担任が教務手帳に細かく記録している。また麻生塾システムのサーバで保管している
4-4	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。	適	受験年次担任による教務会議で検証・報告している
4-5	対外部に向けた就職実績を公表しているか。(パンフレット・HP等)	適	パンフレット・HPにて公表している
4-6	評価・成績に関する目標を設定したか。	適	設定して事業計画書に記載している
4-7	評価・成績に関する目標に対して教職員に共有されているか。	適	キックオフ会議にて共有している
4-8	評価・成績に関する記録がなされているか。	適	麻生塾システムでサーバに保管している

4-9	評価・成績に関して検証・報告がされたか。	適	成績評価表を作成後、教務会議にて報告・検証している。個別にガイダンスを実施している
4-10	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。	適	年度開始前の3月に設定している
4-11	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか。	適	教務会議で共有している。キックオフ会議で全教職員と共有している
4-12	資格・検定・コンペに関して検証・報告がされたか。	適	検定結果報告書で報告し、次回への改善の取り組みを明確化している
4-13	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか。	適	WordやExcel検定の合格情報をパンフレット・HPにて公表する予定である
4-14	退学率の目標を設定しているか。	適	年度開始前の3月に設定し、キックオフ会議で全教職員と共有している
4-15	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。	適	アクションプランを作成し、教務会議で共有している
4-16	退学結果に関して検証・報告されたか。	適	毎月の教務会議にて検証・報告して改善を図っている
4-17	退学者数を公表しているか。	要改善	平成 26 年度より HP にて公表予定
4-18	卒業生(同窓生)の進路・就職先等の記録がなされているか。	適	学校システム(麻生塾システム)にて記録を保管している
4-19	卒業生(同窓生)の進路・就職先等を公表しているか。	適	就職・募集用パンフレット、HP等で公表している
4-20	卒業生(同窓生)の 1 年後の就職状況を把握しているか。	要改善	現在は特に調査して把握はしていない

基準 5. 学生支援 自己点検・評価項目

1. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(入学前)
2. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(在学时)
3. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(卒業後)
4. 上記以外を通じての学生支援

項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>平成 25 年度における公務員採用試験一次試験合格率は 96.9%と堅調に推移しております。また最終合格率に関しても平成 25 年 3 月末で 85.1%と、こちらも順調に推移いたしました。</p> <p>公務員試験で不合格となった学生については、面談をした後、ブラッシュアップコースや転科手続きを行い本校に残って再度公務員試験を受験する者や、就職課を通じて民間企業へ就職する者など、各々のニーズに対応した就職指導を行っております。各種学内説明会や職場見学、職種理解のための授業などを積極的に実施しました。</p> <p>学生相談に関しては、スクールカウンセラーが相談に応じています。学生の経済的な支援は分割納入制度や各種奨学金について学生課が行っており有効に機能しています。学生の健康管理については、毎年健康診断を行っております。</p> <p>保護者との連携は、電話連絡で日常的に行っているほか、三者面談を毎年行っています。また、保護者会を開催して、学校の取り組みと公務員試験の状況について報告しています。</p> <p>卒業生に対しては必要に応じて就職情報の提供や同窓会組織「校友会」より郵送による定期的な情報提供を実施しています。(2 年に 1 回総会開催)</p>	<p>保護者へは学校の指導方針など、保護者会を利用して伝えていきます。</p> <p>保護者会(後援会等)の組織化までは至っていませんが、今後は保護者の要望を確認し、組織化を検討します。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
5-1-1	学校案内等には育成人材像が明示されているか。	適	募集用パンフレットに記載している
5-1-2	学校案内等には目指す資格・検定・コンペが明示されているか。	適	募集用パンフレットに記載している
5-1-3	学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。	適	募集要項に記載している

5-1-4	学校案内には選抜方法が明示されているか。	適	募集要項に記載している
5-1-5	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。	適	広報課にて常時対応している
5-1-6	学校説明会等による情報提供(上記 5-1-1 から 5-1-4)を行っているか	適	入試説明会、オープンキャンパスで情報提供を行っている
5-1-7	入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか。	適	入学前説明会で行っている
5-1-8	入学予定者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。	適	入学前説明会を行っている
5-2-9	担任による面談が定期的に行われているか。	適	定期および随時必要に応じて面談を行っている。ガイダンス記録表にて記録している
5-2-10	キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか。	要改善	有資格者は不在
5-2-11	担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。	適	姉妹校合同で相談室を設置している。スクールカウンセラーが定期的に訪問し学生相談を実施している
5-2-12	学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。	適	学生指導員を明示している
5-2-13	学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があるか。	適	責任者会議メンバーで整えている
5-2-14	学生の面談・相談記録があるか。	適	ガイダンス記録表として保管している
5-2-15	定期的に健康診断を行っているか。	適	学生課にて年1回実施している
5-2-16	奨学金制度等の経済的支援があるか。	適	日本学生支援機構の認定を受けて経済的支援をしている
5-2-17	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。	適	三者面談を実施している
5-3-18	卒業生の会(同窓会等)はあるか。	適	校友会を設けている
5-3-19	卒業生への職業紹介をしているか。	適	校友会において行っている
5-3-20	卒業生への講習・研修を行っているか。	適	公務員受験のフォローや転職に向けた研修を行っている
5-3-21	卒業生への就職先への定期的な訪問をしているか。	要改善	今後検討していく

5-3-22	学校情報を卒業生に知らせているか。(HP, 学生便り等)	適	校友会通信を毎年送付している
5-4-23	保護者の会(後援会等)はあるか。	要改善	今後検討していく
5-4-24	企業の会(就職後援会等)はあるか。	否	必要性を検討中
5-4-25	学校情報を保護者に知らせているか。(HP, 学校便り等)	適	学校便りを送付している
5-4-26	学校情報を高等学校等に知らせているか。(学校便り, DVD 等)	適	学校訪問をして知らせている
5-4-27	学校情報を企業等に知らせているか。(学校便り, DVD 等)	否	必要性を検討中

様式 9—自己点検基準 6

基準 6. 社会的活動 自己点検・評価項目	
意図的・計画的・組織的に社会活動への取り組みが推進されているか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>北九州市が運営するイベントでのボランティアスタッフ、学生主体により結成される自警団を中心に福岡県警察・地域の方々と協力した防犯ボランティア活動、NPO 法人・ボランティア団体等への支援や教職員の参加奨励など、行政の取り組む子育て応援・教育推進活動への後援・協賛、国内外からの教育施設見学受入など積極的に社会貢献を進めています。</p> <p>学生のボランティア活動は、学校ごと或いは各々の学校教育内容の特徴を活かした連携を図りながら推進しています。学生の社会活動に対しては評価・単位認定をしています。</p> <p>また、高校生や大学生向けの仕事内容紹介イベント「お仕事スタジアム」を毎年無料で開催し、例年数千名の方に参加をいただいています。</p>	<p>地域貢献を目的とした公開講座は今後積極的に実施して参ります。</p>

点検項目	適・否	現状と課題
6-1 目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)実施しているか。	適	地域からの要望に応じた活動を実践している
6-2 地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟しているか。	適	福岡県警察が実施する防犯ボランティア団体に加盟している

6-3	上記において定期的な会合に参加しているか。	適	ボランティアの実施等で毎月1回参加している
6-4	教育資源(施設・設備の関係・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。	適	毎月1回高校との連携講座で講師を派遣している
6-5	社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を評価・単位認定しているか。	適	該当者がいないため今年度は単位認定はしていない
6-6	地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか。	否	

様式10-自己点検基準7

基準7. 管理運営 自己点検・評価項目	
学校の管理・運営体制が確立しているかどうか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>麻生塾では社会に信頼される学校であり続けるためにコーポレートガバナンス体制の充実化とコンプライアンスの遵守徹底に努めています。</p> <p>平成25年度からは人事考課制度である新人材マネジメント制度を実施し研修制度とリンクさせて教職員の資質向上に努めています。</p> <p>当校はISO9001の認証校です。</p>	<p>受信簿の作成が課題であり、今後検討を進めます。</p>

点検項目	適・否	現状と課題
7-1 理事会が定期的開催されているか。	適	寄附行為、学則変更時などに適時開催している
7-2 評議員会が定期的開催されているか。	適	寄附行為、学則変更時などに適時開催している
7-3 理事会・評議員会の議事録は作成されているか。	適	作成し、時系列に保存している
7-4 運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的開催されているか。	適	月1回および必要に応じ適時開催している
7-5 組織構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか。	適	現在整備を進めている

7-6	決裁規程が文書化されているか。	適	稟議規程として文書化している
7-7	人事規程が文書化されているか。	適	就業規則として文書化している
7-8	人事考課制度は文書化されているか。	適	新入材マネジメント制度を導入して文書化している
7-9	昇進・昇格制度は文書化されているか。	適	昇進・昇格制度は文書化している
7-10	賃金制度は文書化されているか。	適	給与規程として文書化している
7-11	採用制度は文書化されているか。	適	採用までの流れとして文書化している
7-12	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。	適	危機管理マニュアルとして文書化している
7-13	防災・防犯・非常時対策に対して組織化されているか。	適	危機管理マニュアルに記載して組織化している
7-14	定期的に防災訓練を実施しているか。	適	年1回実施している
7-15	個人情報保護規程が文書化されているか。	適	個人情報保護管理規定として文書化している
7-16	ハラスメントに関する規定が文書化されているか。	適	危機管理マニュアルとして文書化している
7-17	公印管理簿があるか。	適	校印管理簿は作成しており、総務課で管理している
7-18	出退勤管理簿があるか。	適	出勤簿にて管理している
7-19	受信・発信簿があるか。	要改善	平成 26 年度より一部ファイリングを実施予定
7-20	SD(スタッフディベロップメント)に関する計画がありそれに基づき実施されているか。	適	「研修計画一覧」に基づき実施している
7-21	教職員の健康診断がされているか。	適	就業規則に基づき実施している

基準 8. 財務 自己点検・評価項目	
財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>年度予算を計画的に管理しており、今年から四半期ごとに経営会議に報告しています。またコンプライアンスを遵守し学校会計原則のルールに従い会計処理を行っています。</p> <p>各校も監査ルールに従った監査を実施し文書による結果報告を行い正しい会計処理・運営に関して指導を行っています。</p> <p>外部監査も毎年受け承認を受けています。</p>	<p>固定資産の管理について少額資産について学内及び学校間移動により実態把握が困難となる場合があります。移動ルールの作成及び資産の把握の為の管理方法としてバーコード管理等の検討が急務として既に検討に入っています。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
8-1	年度予算、中期計画が策定されているか。	適	年度予算は作成され、理事会にて承認している。中期計画は実施計画を作成している
8-2	予算は計画に従って妥当に執行され定期的に確認しているか。	適	責任者が予算執行を行い、月ごとに状況を確認している
8-3	会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか。	適	監査法人による監査を実施している
8-4	会計監査の結果報告が文書等にて明確化されているか。	適	監査法人による監査が行われ適否が報告されている
8-5	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。	適	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできている
8-6	固定資産管理規程が文書化されているか。	適	文書化している
8-7	図書管理規程が文書化されているか。	要改善	貸出等の運営方法を含め、管理規程を検討中
8-8	物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理をしているか。	適	管理台帳を作成し管理している
8-9	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。	適	施設設備については管理業者が定期的に保守・管理を行い報告書にて確認している
8-10	物品購入等における複数業者からの確認がされているか。	適	相見積りを義務化している

基準 9. 改革・改善 自己点検・評価項目	
各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制が確立して改革・改善のためのシステム構築がされているか。	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
自己点検・評価委員会を組織しており、評価項目および評価時期を明文化しています。自己点検・評価の必要性、結果の検証ならびに改善計画についても、全教職員に向けて、キックオフ会議等で共有する機会を設けています。	特記事項なし

点検項目		適・否	現状と課題
9-1	自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。	適	文書化している
9-2	自己点検・評価の組織があるか。	適	自己点検評価委員会を組織している
9-3	評価・改善を行うための組織があるか。	適	委員会と学科責任者で組織化している
9-4	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。	適	キックオフ会議や教務全体会で設けた
9-5	自己点検・評価の必要性を全教職員で共有する機会を設けたか。	適	キックオフ会議や教務全体会で共有している
9-6	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか。	要改善	部門に一任されているため監査組織の設置を検討中
9-7	自己点検・評価報告書があるか。	適	ある
9-8	自己点検・評価報告書が公開されているか。	要改善	平成 26 年 10 月に公開予定